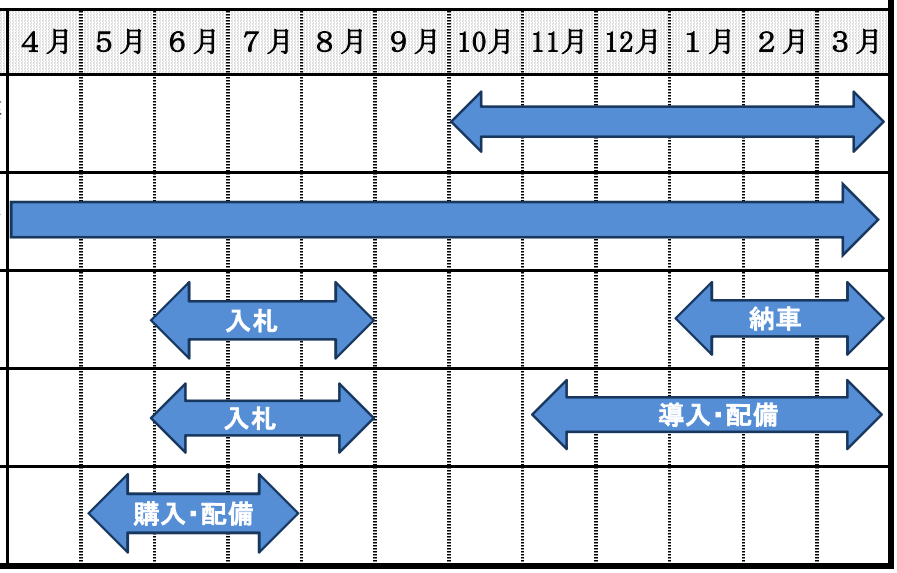
全体	59
個別	13-01

令和３年度 ［消　防　本　部］ 組織目標

課名等	総　務　課

総合計画の区分	挑　戦	つながりづくり
	最優先課題	持続可能なライフラインを確保する
項　目	地区消防団員の増員、車両の適正配備及び資機材の充実配備	
内　容	消防団員の実員数は、機能別消防団員と女性消防団員の加入により増加傾向にありますが、依然として定数を割り込んでいる状況です。したがって、今年度も消防団員の増員及び消防団車両等の充実強化を図るとともに、近年の大雨災害に対応できる資機材を配備行います。 ①各地区基本消防団員の増員に加えて認定事業所数の増加を目指します。 ②消防団車両の適正配備計画に沿った車両更新等を進めます。 ③団員の安全管理面の強化及び使用資機材等の充実配備を図ります。 ④大雨災害対応の資機材を配備します。	
指　標 （数値目標）	【今年度】 ①消防団員の増員　⇒１，５１０人 ・定員　１，６００人（令和３年４月１日現在１，４６０人） ・認定事業所の増加　⇒令和３年度末　４６施設 （令和３年４月１日現在４４施設） ②消防団車両の適正配備　⇒ポンプ自動車（２台）、小型動力ポンプ付積載車（普通積載２台） ③消防団員用資機材　⇒新規格活動服・対切創手袋・ヘルメット・安全靴一式（４０セット） ④大雨災害対応の資機材　⇒黒土嚢袋３０００枚（各地区５００枚） ・高輝度ＬＥＤライト６個（各地区本部）	
達成時期	令和４年３月	

スケジュール



全体	60
個別	13-02

令和３年度 ［消　　防　　本　　部］ 組織目標

課名等	警　　防　　課

総合計画の区分	挑　戦	ふるさとづくり
	最優先課題	持続可能なライフラインを確保する
項　　目	新型コロナウイルス等対策	
内　　容	対馬市消防本部新型コロナウイルス等対策のための業務継続計画（令和２年３月）第８の規定に基づき、資器材確保については各資器材の備蓄数量を定めており、消毒剤、入室管理用資器材、一部の感染防護具については目標数を達成できたが、その他の資器材については、数量に達していない。また、新たな変異株も発生している状況にあり、あらゆる状況下でもすぐさま対応できるよう早期整備を目標とし、昨年、掲げていなかった資器材を新規導入し、市民に対し安全安心な救急業務を遂行します。	
指　　標（数値目標）	救急出場年間約１８００件×救急隊員３人＝延べ５４００人	

感染防護具	昨年度	現備蓄数	目標数
感染防止衣	1650	2392	5400
Ｎ９５マスク	1680	2863	5400
ゴーグル	301	212	300
人工鼻フィルター	0	0	100
拡散防止	昨年度	現備蓄数	目標数
シューズカバー	650	2322	5400
アイソレーター	0	3	8
アイソレーター用フィルター	0	0	18

感染防護資器材	昨年度	現備蓄数	目標数
ディスポストレッチャーシーツ	0	0	400
フェイスシールド	0	0	300

達成時期	令和３年１２月

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
資器材の購入	←	―	―	―	―	―	―	―	→			

全体	61
個別	13-03

令和３年度 ［消　　防　　本　　部］ 組織目標

課名等	予　　防　　課

総合計画の区分	挑　戦	つながりづくり
	最優先課題	持続可能なライフラインを確保する
項　　目	防火対象物及び危険物施設に関する違反是正	
内　　容	①重大違反対象物に対し、立入検査及び電話指導を実施し、公表後の違反処理への移行等を十分説明して、重大違反対象物ゼロを目指します。 ②防火対象物並びに危険物施設の違反を是正し、早期改修が可能なソフト面から、費用が発生するハード面の違反まで、関係者との十分なやりとりを行い、違反件数の減少を目指します。	
指　　標 （数値目標）	①重大違反対象物ゼロを目指します。 令和３年３月末現在で重大違反対象物は２施設３棟存在します。 ②防火対象物、危険物施設の違反件数半減を目指します。 （半減数値　防火対象物違反　２０５件　危険物違反　５８件） 防火対象物違反件数　　４１０件 危険物施設違反件数　　１１５件　（いずれも令和３年３月末現在）	
達成時期	令和４年３月	

スケジュール

取り組み	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
ホームページへの掲載（重大違反対象物）	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
重大違反対象物査察			↔	↔			↔	↔	↔		↔	↔
防火対象物査察（火災予防運動・歳末火災特別警戒等）								↔	↔	↔		●
危険物施設査察			●									